

令和2年4～6月期

全業種トータル 回収企業 197社 回収率 32.8%

今期 前年同期比（令和1年4月～6月期）に比べて

		件数				
		増加	不変	減少	合計	D・I
イ	売上額	18	34	140	192	-63.5%
		9.4%	17.7%	72.9%	100.0%	
ロ	仕入単価	上昇	不変	低下	合計	D・I
		40	125	26	191	7.3%
ハ	採算	20.9%	65.4%	13.6%	100.0%	
		好転	不変	悪化	合計	D・I
ホ	業況	8	59	125	192	-60.9%
		4.2%	30.7%	65.1%	100.0%	
ヘ	資金繰り	好転	不変	悪化	合計	D・I
		7	58	128	193	-62.7%
		3.6%	30.1%	66.3%	100.0%	
		好転	不変	悪化	合計	D・I
		12	110	69	191	-29.8%
		6.3%	57.6%	36.1%	100.0%	

来期 前年同期比（令和1年4月～6月期）と比べて来期の見通し

		件数				
		増加	不変	減少	合計	D・I
イ	売上額	12	38	139	189	-67.2%
		6.3%	20.1%	73.5%	100.0%	
ロ	仕入単価	上昇	不変	低下	合計	D・I
		38	119	28	185	5.4%
ハ	採算	20.5%	64.3%	15.1%	100.0%	
		好転	不変	悪化	合計	D・I
ホ	業況	9	63	119	191	-57.6%
		4.7%	33.0%	62.3%	100.0%	
ヘ	資金繰り	好転	不変	悪化	合計	D・I
		7	59	123	189	-61.4%
		3.7%	31.2%	65.1%	100.0%	
		好転	不変	悪化	合計	D・I
		8	110	72	190	-33.7%
		4.2%	57.9%	37.9%	100.0%	

今期 前期（令和2年1～3月期）に比べて

		容易	不変	困難	合計	D・I
イ	資金借入難度	28	128	18	174	5.7%
		16.1%	73.6%	10.3%	100.0%	
ロ	借入金利	上昇	不変	低下	合計	D・I
		5	122	55	182	-27.5%
		2.7%	67.0%	30.2%	100.0%	

来期 今期（令和2年4～6月期）と比べた来期の見通し

イ	資金借入難度	容易	不変	困難	合計	D・I
		22 12.8%	128 74.4%	22 12.8%	172 100.0%	0.0%
ロ	借入金利	上昇	不変	低下	合計	D・I
		3 1.8%	139 81.8%	28 16.5%	170 100.0%	-14.7%

今期（令和2年4～6月期）の水準

イ	採算	黒字	トントン	赤字	合計	D・I
		45 23.2%	53 27.3%	96 49.5%	194 100.0%	-26.3%
ロ	従業員	過剰	適正	不足	合計	D・I
		23 12.3%	121 64.7%	43 23.0%	187 100.0%	-10.7%

設備投資

	今期	来期
実施した	33 17.2%	44 23.3%
実施していない	159 82.8%	145 76.7%
合計	192	189

設備投資（トータル）内容

	今期	%	来期	%
1 土地	2	5.1%	3	5.2%
2 建物・店舗	3	7.7%	4	6.9%
3 設備	8	20.5%	10	17.2%
4 車両・運搬具	7	17.9%	11	19.0%
5 付帯施設	12	30.8%	12	20.7%
6 O A 機器	6	15.4%	11	19.0%
7 福利厚生施設	0	0.0%	3	5.2%
8 その他	1	2.6%	4	6.9%
合計	39	100.0%	58	100.0%

前年同期（令和1年4～6月期）に比べて

イ	従業員数	増加	不変	減少	合計	D・I
		29 16.1%	115 63.9%	36 20.0%	180 100.0%	-3.9%
ロ	新規・中途採用	増加	不変	減少	合計	D・I
		28 16.8%	111 66.5%	28 16.8%	167 100.0%	0.0%
		増加	不変	減少	合計	D・I

ハ	残業時間	5	91	82	178	-43.3%
		2.8%	51.1%	46.1%	100.0%	
ニ	労働時間・日数	増加	不変	減少	合計	D・I
		2	107	74	183	-39.3%
ホ	賃金	増加	不変	減少	合計	D・I
		45	108	34	187	5.9%
		24.1%	57.8%	18.2%	100.0%	

前年同期（令和1年7～9月期）と比べた来期の見通し

イ	従業員数	増加	不変	減少	合計	D・I
		17	128	37	182	-11.0%
ロ	新規・中途採用	増加	不変	減少	合計	D・I
		21	117	29	167	-4.8%
ハ	残業時間	増加	不変	減少	合計	D・I
		5	99	74	178	-38.8%
ニ	労働時間・日数	増加	不変	減少	合計	D・I
		4	116	64	184	-32.6%
ホ	賃金	増加	不変	減少	合計	D・I
		35	113	36	184	-0.5%
		19.0%	61.4%	19.6%	100.0%	

経営上の問題点

	件数	%
1 大・中型店の進出による競争の激化	13	3.7%
2 同業者の進出	9	2.6%
3		
4 消費者ニーズへの対応	34	9.7%
5 店舗の狭隘・老朽化	16	4.6%
6		
7		
8 人件費の増加	38	10.9%
9 人件費以外の経費の増加	23	6.6%
10 販売単価の低下・上昇難	26	7.4%
11		
12 金利負担の増加	8	2.3%
13 事業資金の借入難	10	2.9%
14 従業員の確保難	49	14.0%
15 需要の停滞	99	28.3%
16 その他	25	7.1%
合計	350	100.0%

消費税の負担が大きい。消費税の経理での作業が煩雑になる。(設備工事業)
 コロナは大恐慌に発展していくと予測しています。消費税を何とかしないと経営が持ちこたえられなくなります。(総合工事業)
 取引手形のサイトが長くなったように思う。(設備工事業)

生産性を高めることで残業時間を抑え、何とか賃金を抑えているが、今後の人件費増加圧力は強く経営を圧迫している。(食料品製造業)

新型コロナウイルス感染拡大と長期化が全て。収束は望むべくもないが、ワクチンの実用化に希望を掛けるのみ。(石油・化学・ゴム製品製造業)

コロナウイルスの影響で売上が減少している。コロナウイルスの収束が見えない中、計画が立てられない。(金属製品製造業)

新型コロナウイルスの影響でイベント等が開催されず、女性は着飾ってくれない。(宝飾品卸売業)

コロナのせいで以前より病院にかかる人が少ないのか、薬の売れ行きが鈍い。(医薬品卸売業)

コロナウイルス感染症の影響が大きく、雇用調整助成金を受給している。(金属・機械・器具卸売業)

新型コロナウイルスで外出・出張ができないため、売上が大幅に減少している。(包装資材卸売業)

熊本豪雨による被害で、営業できないエリアが拡大している。(燃料小売業)

新型コロナの影響で宴会が全然ありません。また感染者が増えているので、とても心配です。(小間物販売業)

商品購入は変わらないのですが、サービス提供が減った分、利益が減少している。(化粧品販売)

行政からの要求等が多すぎる。働き方改革、電子申請、最低賃金、調査協力など、本来の業務に支障が出てしまう。(洗濯・理美容・浴場業)

懇親会等の会食がほとんど行われていないため、宴会場の売上は激減。(旅館・ホテル業)

新型コロナの拡大で、先行き不安ですが、とにかく仕事があるうちは感染対策し気を付けてやっていきます。(建物サービス業)